

神道政治連盟愛知県本部総会

神道政治連盟愛知県本部は、9月14日、熱田神宮会館にて年次総会を開催しました。田神宮正式参拝後、13時より神宮遙拝に続き、国歌斉唱、神政連宣言綱領唱和を行います。この後、神政連愛知県本部服部憲明会長が挨拶。来年の参議院選挙に向け、日本の伝統と文化について真剣に考え、憲法改正に邁進している、有村治子氏の当選に向けて、愛知県は全力で応援し、支えていきたい旨を述べられました。そして、役員・会員が見守る中、服部会長より有村氏への推薦状授与花束が贈呈されました。

来賓として、神政連中央本部 打田文博会長（代理 石川正人副会長）、牧野庁長、自民党愛知県連藤川政人会長などをはじめ、県内選出の国会議員・同秘書など数多くの方々が参集しました。

その後、議事が進行、全会一致にて承認されました。引き続いての講演では、有村氏より「日本の国柄を見据えて」の演題のもと「國」の漢字の成り立ち、「平成」に込められた意味と願い、憲法改正の必要性などご講義頂きました。

最後に、聖寿萬歳三唱をしたのち、盛会裏に閉会となりました。

